



AUTOPOLIS

2026 AUTOBACS SUPER GT Round 07

2026 SUPER GT 第7戦 オートポリス
10月17日(土)～18日(日)

PRACTICE 公式練習

10月17日(土) 天候：晴れ/路面：ドライ

第6戦では決勝ペースに大いに苦しみ、11位とポイント圏外で終えることになってしまったTGR TEAM ENEOS ROOKIE。今季も残すは3戦で、タイトル争いに繋げるためにはもうひとつも落とせない。シーズン最多のサクセスウエイトを積み臨む第7戦オートポリスは、シリーズを考えると重要な一戦だ。これまで ENEOS X PRIME GR Supra はオートポリスであまり良い結果を残せてはいないが、上位進出を目指します。10月17日(土)の予選日に臨んだ。

この日のオートポリスは朝から爽やかな秋空が広がっており、午前10時30分からは行われた公式練習は、気温21度/路面温度23度というコンディションで始まった。ENEOS X PRIME GR Supra は、まずは大嶋和也がセットアップを確認。GT300車両のストップによる赤旗中断をはさみ、決勝を見すえたロングランも行った。

ただ、大嶋は「アンダーステアが強く、ロングランもしながらいろいろ調整していましたが、ちゃんと見切れなかった」という状況。20周を走り、福住に交代した。

福住はGT500クラスの専有走行の時間帯にアタックシミュレーションも行いたいところではあったが、専有走行の時間に#16 HRC Prelude-GT が第2ヘアピンでクラッシュ。そのまま赤旗でセッション終了となってしまった。ライバルたちも同様ではあるが、アタックがしっかりと行えないまま公式練習を終えることになり、ENEOS X PRIME GR Supra は大嶋が記録した1分35秒679がベストタイムに。8番手となった。

福住は「公式練習ではしっかり走ることができましたが、専有走行で僕があまり走れず、万全ではない状況で予選を迎えることになってしまいました」と午前の走行を振り返った。

すべてを確認できたわけではないが、チームは ENEOS X PRIME GR Supra を万全の状態にすべく、作業を進めていった。



QUALIFY 公式予選

10月17日（土） 天候：晴れ／路面：ドライ



午前の公式練習の後もオートボリスは晴天が続き、午後2時30分から行われた公式予選は気温23度／路面温度29度というコンディションで始まった。

公式練習ですべてを確認できていたわけではなかったが、ENEOS X PRIME GR SupraはQ1のアタッカーに大嶋を据え、Q2進出を目指すべくコースインしていった。

ただチェッカーに向け大嶋が記録したタイムは、1分33秒695というもの。順位は13番手で、Q2進出はならなかった。「ブレーキングでものすごく跳ねてしまって、クルマが暴れてしまう状況でした」と

大嶋は振り返った。13番手とはいえ僅差で、「思ったよりもタイム差も少なかったのもう少しうまくアタックができれば」と悔しい表情を浮かべた。

とはいえ、このオートボリスは多くの年で予選順位と決勝順位が大きく変わるのが特色。まだ諦めるには早い。アタックできなかった福住も「悔しいですが、決勝がすごく大事なコースなので、今日得たヒントをうまく使いたいです」と語った。

TGR TEAM ENEOS ROOKIEは、予選後も長い時間をかけ、決勝レースへ綿密なミーティングを行っていった。

RACE 決勝レース

10月18日（日） 天候：晴れ／路面：ドライ

13番手という位置で終えた公式予選から一夜明け、迎えた10月18日（日）のオートボリスは快晴で、気温25度／路面温度33度というコンディションのもと、午後1時10分に決勝レースの火ぶたが切って落とされた。ENEOS X PRIME GR Supraは、課題のレースペースの改善にトライし続け、大嶋和也がステアリングを握り序盤のレースを戦っていった。

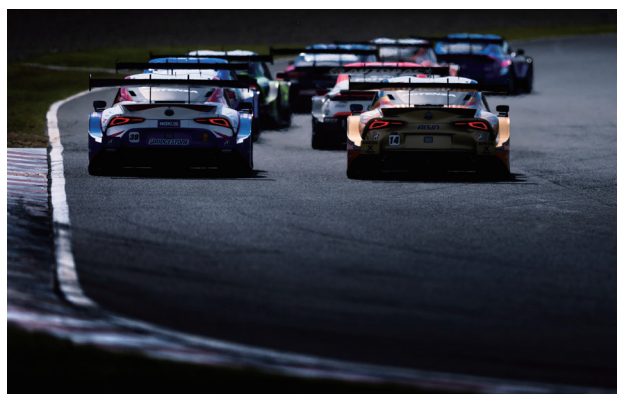
予選後に福住も語ったとおり、このオートボリスはいかに安定したペースを保ち続けるかが重要だが、懸命に取り組んできたENEOS X PRIME GR Supraのレースペースのセットアップは、大嶋の期待を裏切るものとなってしまっていた。7周目にGT300クラスの集団が現れ、GT500クラスのなかでもバトルが激化するも、大嶋はなかなか戦いに加わることができず、ひとつ順位を落とし14番手でレースを戦っていった。

そんな第7戦は3時間というレース距離で、2回のピットストップが義務づけられるが、8周を終え早くも1回目のストップ

を行う車両が現れはじめた。奇策ではあるが、もしセーフティカーが出た場合、早めのストップはポジションアップに繋がる。その思惑どおり、23周目にはGT300車両のアクシデントで1回目のセーフティカーが導入されることになった。

このセーフティカーランは28周目に解除されたが、その後大嶋の背後からは1回目のストップを終えた車両の集団が迫っていた。ただ、大嶋もポジションは譲らず、苦しい中でも意地のドライブを続けると、37周のスティントを終え大嶋はピットに向かい福住に交代した。

レースペースは序盤同様苦しいものの、福住が駆るENEOS X PRIME GR Supraにはチャンスもやってきた。49周目、GT300車両のクラッシュによる2回目のセーフティカーが導入され、55周目に退去すると、福住はすぐにピットインし2回目のストップを行った。このタイミングも良く、さらに1回目のピットインを引っ張ったことで給油量も少なく済み、ENEOS X PRIME GR Supraはピット時間を短縮。実質的に2番手の位置までジャンプアップしてみせ



た。福住は前を走る#100 HRC Prelude-GTを追ったが、逆に後方から接近した#36 GR Supraや#39 GR Supraに60周目に先行されてしまう。その後もズルズルと順位は下がってしまった。

72周目には13番手までドロップし、ピットはさらに別のタイヤも履くトライを行おうと、再度福住を呼び戻した。ただENEOS X PRIME GR Supraのペースは最後まで改善せず、3時間レースは13位という結果でフィニッシュすることになった。

これまでも苦手意識が強かったオートボリスで、課題解決に至るところかさらに悪化してしまった。レース後、ドライバーふたり、エンジニアは悲痛な表情を浮かべた。

しかし、課題には立ち向かっていくしかない。シーズンは残すはモビリティリゾートもてぎでの2戦のみ。TGR TEAM ENEOS ROOKIEは前だけを見て進んでいく。



VOICE ドライバー／GM／監督コメント



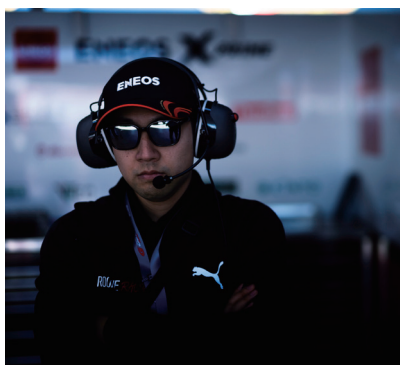
Nirei FUKUZUMI DRIVER 福住仁嶺

「公式予選から Q1 を突破できない結果になってしまいましたし、決勝レースでもスタート前のウォームアップから苦しい雰囲気を感じ取っていました。オートポリスでは毎年のようにいろいろな課題があったので、今シーズンはチャレンジを行ってきましたが、それもうまくいきませんでした。今年はそのダメさ加減が本当にひどくて、これでは話にならないと思います。このままではいつまで経ってもチャンピオンは獲れないです。もちろん僕たちドライバーも含め、クルマの作り方など、またみんなで勉強しなければいけませんね。最終戦はモビリティリゾートもてぎでの 2 レースですが、気持ちを切り替えてまた頑張りたいと思っています」



Kazuya OSHIMA DRIVER 大嶋和也

「例年このオートポリスはうまくいかず、決勝レースでペースが作れませんでした。今年はいろいろな方向性を変えてトライしたものの、変化が出ず苦しいレースになってしまいました。苦しい中でもなんとか食らいつき、セーフティカーの 1 回目こそ運に見放されたものの 2 回目ではうまく戦略を決めることができました。ただ、内圧など再調整したものの改善せず、辛いレースになってしまいました。もう何年もこのオートポリスではこんな感じになってしまっているの、なんとかしないといけないのですが、なかなか原因が掴めません。エンジニアも、僕たちドライバーも落ち込んでいますが、もてぎは今回のような悩みはないと思っているので、前向きに頑張りたいと思います」



Daisuke TOYODA GENERAL MANAGER 豊田大輔

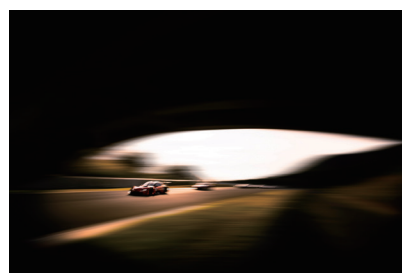
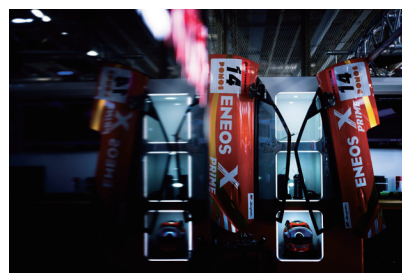
「オートポリスは予選よりも決勝ペースが重要で、しっかりクルマを作ろうと準備したものの、ペースがまったくなくドライバーには苦しい思いをさせてしまいました。ピット作業やタイミングももちろん重要ですが、ペースがない限りは競争力がありません。2 回目のセーフティカーでは良いタイミングでピットに入り、給油量を少なくし前に出られたのは良かったのですが、ペースさえあれば 100 号車と戦うことができました。このオートポリスは毎年鬼門で、本当に困ったなと思っています。もう一度しっかり分析したいですね。シーズンを考えるとかなり絶望的な状況ですが、ここからチームをどう立て直すかが重要です。ROOKIE Racing らしく、もてぎに向けて次に繋がる戦い方を模索していきたいですね」



Toshiaki TAKEDA DIRECTOR 武田敏明

「公式予選もそうですし、決勝レースもそうですが、クルマのパフォーマンスがなかったことに尽きると思います。ストラテジーについては、1 回目のセーフティカーの時は少しやられたと思ったものの、2 回目は実質 2 番手につける位置に送り出すことができました。ただやはりパフォーマンスがなく、ズルズルと落ちてしまったのでドライバーのふたりには厳しい中でのドライビングを強いてしまい申し訳なく思っています。SUGO に続き 2 戦連続でそういう状況を作ってしまったので、最終大会の 2 レースに向けてしっかり原因を究明していきたいですね。まだまだみんな諦めていないですし、今季の締めくくりに向け問題解決に全力で取り組んでいきたいと思っています」

PHOTO GALLERY フォトギャラリー



RESULT リザルト一覧

2026 AUTOBACS SUPER GT ROUND 7 AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE 10.17(土) 18時									
No. 02									
GT500 OFFICIAL PRACTICE RESULT									
2026/10/17 13:00									
Weather: Sunny Track: Dry									
Pos	No.	Car / Team	Best Time	Diff	Gap	Driver Name	Time	Lap	Lap Speed
1	19	TOYOTA GR Supra GT500 WeilSport BANDOH GR Supra	1:34.168			Yui Kurokawa Sena Takaguchi	1:36.237	8 / 16	174.888
2	38	TOYOTA GR Supra GT500 Kunifer CERUMO GR Supra	1:34.441	0.273	0.273	Tsukahi Oya Akito Kobayashi	1:34.441	4 / 12	176.100
3	64	Honda HRC PRELUDE-GT Modulo HRC PRELUDE-GT	1:34.478	0.310	0.687	Itaru Omura Igor Omura Fraga	1:37.689	6 / 11	172.280
4	24	Nissan Z NISMO GT500 REALIZE CORPORATION Z	1:34.525	0.357	0.447	Teppi Natori Masaki Miyake	1:35.386	7 / 10	172.260
5	168	Honda HRC PRELUDE-GT STANLEY HRC PRELUDE-GT	1:34.597	0.429	0.472	Nasuli Nemoto Takashi Makino	1:34.597	5 / 14	177.126
6	12	Nissan Z NISMO GT500 TIS IMPUL with SDC Z	1:35.327	1.159	0.333	Kazuki Hiramatsu Bernard Bagutte	1:38.215	3 / 8	171.302
7	36	TOYOTA GR Supra GT500 ao TOM'S GR Supra	1:35.325	1.157	0.196	Sho Isobai Kenta Yamashita	1:38.148	2 / 19	171.448
8	14	TOYOTA GR Supra GT500 ENDOS X PRIME GR Supra	1:35.679	1.511	0.154	Miki Fukuzumi Eiichi Ohtsuka	1:35.325	4 / 13	174.140
9	28	Nissan Z NISMO GT500 MOTUL Nismo Z	1:35.780	1.552	0.667	Katsunori Ohno Mitsunori Takahashi	1:35.780	16 / 11	175.851
10	37	TOYOTA GR Supra GT500 Daitoku TOM'S GR Supra	1:35.783	1.515	0.083	Ukyo Sasahara Gakuto Arai	1:37.515	6 / 13	172.522
11	39	TOYOTA GR Supra GT500 DENDOU KOBOLD GR Supra	1:36.114	1.946	0.331	Yuki Saeguchi Sachi Funakoshi	1:38.598	2 / 19	168.813
12	18	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	1:36.388	2.120	0.174	Tetsuki Nagai Ren Sato	1:39.138	8 / 15	173.797
13	8	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	1:36.555	2.287	0.267	Katsunori Ohno Eiichi Ohtsuka	1:39.711	5 / 11	168.702
14	17	Honda HRC PRELUDE-GT Modulo HRC PRELUDE-GT	1:37.181	3.013	0.426	Kazuki Takahashi Yuto Nemura	1:39.087	3 / 9	173.145

Start Time: 10:30:00 Finish Time: 12:30:00 (直前表示にて終了)
Red Flag: 13:10:42:27~13:37:10 ②13:04:07~(直前表示をもって終了)

Chief Timekeeper: Tsuyoshi Kurosaki

Clerk of the Course: Yuya Hirakida

Series Title Sponsor	Series Partner	Series Sponsor
AUTOBACS	HRC NISSAN SUBARU BOSCH	POWERSPORTS YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE

2026 AUTOBACS SUPER GT ROUND 7 AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE 10.17(土) 18時									
No. 09									
GT500 QUALIFYING OFFICIAL RESULT									
2026/10/17 17:27									
Weather: Sunny Track: Dry									
Pos	No.	Car / Team	Driver Name	Q1 Time	Lap	Q1 Time	Lap	Q1 Time	Lap
1	64	Honda HRC PRELUDE-GT Modulo HRC PRELUDE-GT	Igor Omura Fraga	1:32.414	4 / 4	1:32.558	4 / 4		
2	17	Honda HRC PRELUDE-GT Arimura HRC PRELUDE-GT	Gakuto Takahashi Yuto Nemura	1:32.799	4 / 4	1:33.441	4 / 4		
3	19	TOYOTA GR Supra GT500 WeilSport BANDOH GR Supra	Yui Kurokawa Sena Takaguchi	1:32.985	4 / 4	1:33.287	4 / 5		
4	100	Honda HRC PRELUDE-GT STANLEY HRC PRELUDE-GT	Nasuli Nemoto Takashi Makino	1:32.949	4 / 4	1:32.357	4 / 4		
5	12	Nissan Z NISMO GT500 TIS IMPUL with SDC Z	Kazuki Hiramatsu Bernard Bagutte	1:33.072	4 / 4	1:32.287	4 / 4		
6	38	TOYOTA GR Supra GT500 Kunifer CERUMO GR Supra	Tsukahi Oya Akito Kobayashi	1:33.121	4 / 4	1:33.253	4 / 4		
7	16	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	Tetsuki Nagai Ren Sato	1:33.124	4 / 4	1:33.458	4 / 5		
8	36	TOYOTA GR Supra GT500 ao TOM'S GR Supra	Sho Isobai Kenta Yamashita	1:33.268	4 / 4	1:33.454	5 / 5		
9	28	Nissan Z NISMO GT500 MOTUL Nismo Z	Katsunori Ohno Mitsunori Takahashi	1:33.276	4 / 4	1:33.377	4 / 4		
10	37	TOYOTA GR Supra GT500 Daitoku TOM'S GR Supra	Ukyo Sasahara Gakuto Arai	1:33.877	4 / 4	1:33.384	4 / 4		
****The above was decided in Q10.12.02Cより決定****									
11	24	Nissan Z NISMO GT500 REALIZE CORPORATION Z	Teppi Natori Masaki Miyake	1:33.580	4 / 4				
12	8	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	Katsunori Ohno Eiichi Ohtsuka	1:33.585	4 / 5				
13	14	TOYOTA GR Supra GT500 ENDOS X PRIME GR Supra	Miki Fukuzumi Eiichi Ohtsuka	1:33.695	4 / 4				
14	39	TOYOTA GR Supra GT500 DENDOU KOBOLD GR Supra	Yuki Saeguchi Sachi Funakoshi	1:34.315	4 / 4				

Q1: Start Time: 15:03:00 Finish Time: 15:13:00 / Q2: Start Time: 15:14:00 Finish Time: 15:31:00

Chief Timekeeper: Tsuyoshi Kurosaki

Clerk of the Course: Yuya Hirakida

Chief Steward: Masao Mizuno

Series Title Sponsor	Series Partner	Series Sponsor
AUTOBACS	HRC NISSAN SUBARU BOSCH	POWERSPORTS YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE

2026 AUTOBACS SUPER GT ROUND 7 AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE 10.17(土) 18時									
No. 05									
GT500 QUALIFYING 1 RESULT									
2026/10/17 15:28									
Weather: Sunny Track: Dry									
Pos	No.	Car / Team	Best Time	Diff	Gap	Driver Name	Time	Lap	Lap Speed
1	64	Honda HRC PRELUDE-GT Modulo HRC PRELUDE-GT	1:32.558			Igor Omura Fraga	1:32.558	4 / 4	181.809
2	100	Honda HRC PRELUDE-GT STANLEY HRC PRELUDE-GT	1:32.951	0.407	0.407	Nasuli Nemoto Takashi Makino	1:32.951	4 / 4	181.313
3	38	TOYOTA GR Supra GT500 Kunifer CERUMO GR Supra	1:33.253	0.703	0.296	Tsukahi Oya Akito Kobayashi	1:33.253	4 / 4	180.438
4	12	Nissan Z NISMO GT500 TIS IMPUL with SDC Z	1:33.287	0.727	0.034	Kazuki Hiramatsu Bernard Bagutte	1:33.287	4 / 4	180.372
5	18	TOYOTA GR Supra GT500 WeilSport BANDOH GR Supra	1:33.297	0.737	0.010	Yui Kurokawa Sena Takaguchi	1:33.297	4 / 5	180.353
6	37	TOYOTA GR Supra GT500 Daitoku TOM'S GR Supra	1:33.394	0.834	0.097	Ukyo Sasahara Gakuto Arai	1:33.394	4 / 4	180.166
7	17	Honda HRC PRELUDE-GT Arimura HRC PRELUDE-GT	1:33.441	0.881	0.047	Kazuki Takahashi Yuto Nemura	1:33.441	4 / 4	180.375
8	36	TOYOTA GR Supra GT500 ao TOM'S GR Supra	1:33.454	0.894	0.013	Sho Isobai Kenta Yamashita	1:33.454	1 / 5	180.050
9	16	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	1:33.458	0.898	0.004	Tetsuki Nagai Ren Sato	1:33.458	4 / 5	180.047
10	28	Nissan Z NISMO GT500 MOTUL Nismo Z	1:33.577	1.027	0.119	Katsunori Ohno Mitsunori Takahashi	1:33.577	4 / 4	179.813
****Proceeding to Q10.12.02Cより決定****									
11	24	Nissan Z NISMO GT500 REALIZE CORPORATION Z	1:33.580	1.030	0.003	Teppi Natori Masaki Miyake	1:33.580	4 / 4	179.808
12	8	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	1:33.585	1.035	0.005	Katsunori Ohno Eiichi Ohtsuka	1:33.585	4 / 5	179.798
13	14	TOYOTA GR Supra GT500 ENDOS X PRIME GR Supra	1:33.695	1.145	0.110	Miki Fukuzumi Eiichi Ohtsuka	1:33.695	4 / 4	179.387
14	39	TOYOTA GR Supra GT500 DENDOU KOBOLD GR Supra	1:34.315	1.765	0.620	Yuki Saeguchi Sachi Funakoshi	1:34.315	4 / 4	176.406

Start Time: 15:03:00 Finish Time: 15:13:00

Chief Timekeeper: Tsuyoshi Kurosaki

Clerk of the Course: Yuya Hirakida

Series Title Sponsor	Series Partner	Series Sponsor
AUTOBACS	HRC NISSAN SUBARU BOSCH	POWERSPORTS YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE

2026 AUTOBACS SUPER GT ROUND 7 AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE 10.17(土) 18時									
No. 12									
GT500 OFFICIAL RESULT									
2026/10/18 18:38									
Weather: Sunny Track: Dry									
Pos	No.	Car / Team	Lap	Total Time	Diff	Gap	Driver Name	Lap	Best Time
1	100	Honda HRC PRELUDE-GT STANLEY HRC PRELUDE-GT	98	8:01:37.209			Nasuli Nemoto Takashi Makino	45	1:31.785
2	38	TOYOTA GR Supra GT500 Kunifer CERUMO GR Supra	98	8:01:38.632	1.363	1.363	Tsukahi Oya Akito Kobayashi	54	1:33.276
3	23	Nissan Z NISMO GT500 MOTUL Nismo Z	98	8:01:45.241	7.972	6.609	Katsunori Ohno Mitsunori Takahashi	62	1:33.904
4	37	TOYOTA GR Supra GT500 Daitoku TOM'S GR Supra	98	8:01:45.770	8.501	0.529	Ukyo Sasahara Gakuto Arai	63	1:33.510
5	12	Nissan Z NISMO GT500 TIS IMPUL with SDC Z	98	8:01:47.314	10.005	1.504	Kazuki Hiramatsu Bernard Bagutte	75	1:35.525
6	8	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	98	8:01:47.553	10.284	0.239	Katsunori Ohno Eiichi Ohtsuka	65	1:33.759
7	39	TOYOTA GR Supra GT500 WeilSport BANDOH GR Supra	98	8:02:13.673	36.404	26.120	Yuki Saeguchi Sachi Funakoshi	58	1:33.689
8	36	TOYOTA GR Supra GT500 ao TOM'S GR Supra	98	8:02:13.971	36.643	0.239	Sho Isobai Kenta Yamashita	68	1:34.548
9	16	Honda HRC PRELUDE-GT #16 ARITA MUGEN HRC PRELUDE-GT	98	8:02:14.761	37.492	0.809	Tetsuki Nagai Ren Sato	58	1:33.220
10	19	TOYOTA GR Supra GT500 WeilSport BANDOH GR Supra	98	8:02:25.019	47.750	5.258	Yui Kurokawa Sena Takaguchi	51	1:35.971
11	24	Nissan Z NISMO GT500 REALIZE CORPORATION Z	98	8:02:51.930	54.661	11.911	Teppi Natori Masaki Miyake	42	1:37.741
12	64	Honda HRC PRELUDE-GT Modulo HRC PRELUDE-GT	98	8:03:51.899	1:14.024	1:19.663	Igor Omura Fraga	65	1:37.791
13	14	TOYOTA GR Supra GT500 ENDOS X PRIME GR Supra	98	8:03:19.710	1:14.901	27.277	Miki Fukuzumi Eiichi Ohtsuka	61	1:38.634
14	17	Honda HRC PRELUDE-GT Arimura HRC PRELUDE-GT	98	8:04:13.600	2:16.491	2:16.491	Kazuki Takahashi Yuto Nemura	51	1:38.151

****以上完走/減速圏周回 GT500 : 68Lap****

Fastest Lap: CarNo.64 Igor Omura Fraga Modulo HRC PRELUDE-GT / Honda HRC PRELUDE-GT 1:36.783 (2 / 98) 173.857 km/h
Start Time: 13:10:33 Finish Time: 16:18:10
SC (V) 13:10:33 (13:35:33) SC (V) 14:10:10 (14:10:10) SC (V) 14:47:49 (14:47:49) SC (V) 15:03:55 (15:03:55)
FCV (V) 13:10:33 (13:35:33) FCV (V) 14:10:10 (14:10:10) FCV (V) 14:47:49 (14:47:49) FCV (V) 15:03:55 (15:03:55)
CarNo.24 Teppi Natori タイムベタステイ SP (Spr. 13-1.b) 「悲願のドライブ行方」(CarNo.48を押し出し) (15:35)
CarNo.38 ドライブスレーパー (Spr. 27-1.3) 「ヒット作」(期間中車中最高速(タイヤ交換なし)記録保持) (15:47)

Chief Timekeeper: Tsuyoshi Kurosaki

Clerk of the Course: Yuya Hirakida

Chief Steward: Masao Mizuno

Series Title Sponsor	Series Partner	Series Sponsor
AUTOBACS	HRC NISSAN SUBARU BOSCH	POWERSPORTS YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE YAMALUBE

ROOKIE RACING

SUPER GT
GT500 / TGR TEAM ENEOS ROOKIE

Our activities are supported by all partners

ROOKIE Racing の活動は、多くの皆さまのご協力によって支えられています

ENEOS

AISIN

さあ、街から未来をかえよう
三井不動産
MITSUI FUDOSAN

ThreeBond

docomo Business

MITSUI & CO.

HAYASHI
TELEMPU

いつもさいしよ、アタラシイコト。
VITEC
Creative Power

NSK

SMBC

KINTO

かいけつゾロ

vuteq

TAMIYA

asics

ジャパンボ
チヨコモナカ



ENKEI